

マレーシア 第1回日本語作文スピーチコンテスト開催について

マレーシアイスラム科学大学（マレーシア）において、来賓として在マレーシア日本国大使館一等書記官 齋藤幸義様をご臨席のなか、福山市立大学、マレーシアイスラム科学大学、マレーシア日本語教師会と共催し、マレーシアで初めての日本語作文スピーチコンテストを開催しました。なお、福山通運株式会社（代表取締役社長：小丸成洋）は特別協賛をしています。

今回のコンテストは、マレーシア国内での交通安全意識の向上を目的に、「交通」というテーマで9名がスピーチを披露しました。最優秀賞は「マレーシア人がイードの交通渋滞中に行う面白いアクティビティについて」とスピーチしたマレーシアイスラム科学大学のナビラ アティラビンティ ヌルルア リフィンさんが受賞しました。

今後も日本語作文スピーチコンテストを通じて、交通安全意識の向上を図り、日本とマレーシアの相互理解をさらに深め、友好関係を強化してまいります。

【参加大学】

マレーシアイスラム科学大学、スルタンイドリス教育大学、マレーシアイスラム国際大学、マレーシアサラワク大学、マレーシアトレンガヌ大学、マレーシア国家大学

【該当する SDGs の目標】



(マレーシア 第1回日本語作文スピーチコンテスト会場)